

不適合情報

2017年2月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)バイパス配管出口弁の保温材部に白い析出物(汚染なし)の付着を確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	サービス建屋加湿器(A)の異常を示す表示が発生し、自動停止および再起動不可となったことを確認した。当該加湿器を点検・修理。	
3	3号機	タービン建屋1階(管理区域)北東エレベータ横階段室前の天井部より梁部へ微量の雨水の浸入を確認した。当該下部床面に受けバケツ設置済み。当該部を点検・修理。	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)の定例試験時、空気圧縮機(C-2)起動中に安全弁(第3段)が動作したことを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	放射性廃棄物処理建屋地下2階(管理区域)西側エリア外壁部より床面へ雨水の浸入(約60cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
6	その他	大湊側焼却設備において、排ガス補助ブロワファンの保温材下部より床面へ水の滴下(約80cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	